

あとがき

1～3月は、受験シーズンです。幼稚園から高校まで、生徒は大変です。でも、もっと大変なのは、試験監督官です。試験生がずっこけても、本人の問題ですから、その影響は大きくありません。もちろん本人とその周辺の方は大変でしょうが、当たり前ですが、試験監督の教官がこけると、影響は大です。

受験で最も大きなイベントはセンター試験でしょう。なんせ、何十万人という生徒が一斉に同じ問題にアタックするわけですから、それはある意味、壮絶です。浜松医科大学の教員は、センター試験は大学と近隣の高校の2か所に分かれて監督します。教授から助手まで、機会均等、不平等条約なしです。昔々、センター試験が共通一次試験などと、別名の時代、監督は本当のボランティアでした。土日つぶれ、一家団欒は踏みにじられ、監督謝礼なし、おまけに昼飯もなかったのです！クレームが出て、弁当が出るようになりましたが、あとは変わらずです。文科省も、ただ働きで、こんな重要なことをさせる、というようなケチな根性は捨ててほしい、と毎年思います。

でも、一方で、監督の楽しみもあります。問題を解くという楽しみです。で、自分の答えを、受験生の答えと比べながら、見回り監督するのです。ひひひ……個人的には、英語、国語、数学I、生物をやります。自慢ではないですが、この20年、英語は200点満点で180点前後です。間違えるのは、発音とアクセントで、やはり忘れているのですね。でも、このような些末なことはできなくても、外人とは通じ合える！と慰めています。国語はいつも60%の出来で、数学は30%です。生物は時により違いますが半分ぐらいでしょうか。今年は、いつになく、数学がぼろぼろで、ほぼ0点でした。これはいかん、数学の勉強だ！来年こそはと、試験の翌日、本屋で昔懐かしい「チャート式」参考書を買いました。これで、OKと、家に帰って、さっそく本をひろげ、問題を解きはじめたのですが、気がついたら2時間ぐっすり寝ていました。これでは、来年も数学は受かりませんね。

(瀧川 雅浩)

〔編集委員〕

瀧川 雅浩
伊藤 雅章
塩原 哲夫
渡辺 晋一
天谷 雅行
中川 秀己

学会・研究会の お知らせ掲載

皮膚科関連学会・研究会のお知らせを無料で掲載いたします。開催期日(演題募集がある場合は締切日)の3か月前までに本誌編集室までお寄せください。

臨床皮膚科 (第64巻 第3号)

2010年3月1日発行(毎月1回1日発行)

定価2,835円(本体2,700円+税5%)

(2010年々ぎめ予約購読料 39,930円
電子ジャーナル閲覧オプション付
52,000円
増刊号を含む13冊・税込・送料小社負担)

(担当：小松原・安部)

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5715

販売部直通 (03) 3817-5659・5660

ファクシミリ (03) 3815-7802

E-mail: rinhifu@igaku-shoin.co.jp

振替口座 00170-9-96693

印刷所 三美印刷(株) 電話 (03) 3803-3131

広告申込所 (有)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2010, Printed in Japan.
- 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化権を含む)に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- **JCOPY** <㈶出版者著作権管理機構 委託出版物>
本書の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に、(㈶出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。
- 医学書院ホームページ(インターネット)は<http://www.igaku-shoin.co.jp>です。
- 「臨床皮膚科」URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinhifu/>